

令和8年（2026年）10月20日

保護者の皆様

札幌市立鴻城小学校
校長 石森 直記

全国学力・学習状況調査の結果について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動に対しまして、ご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、4月に6年生児童を対象に行いました、『全国学力・学習状況調査』の結果（国語、算数、質問用紙）について、本校の傾向や課題について分析をいたしましたので、お知らせします。

【小学校国語】

小学校 国語	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	□「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。	●資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。	○日常の授業において、板書を書き写すだけでなく、その都度自分の考えたことや気になったことを書き入れるノートづくりを習慣化していく。
	□「情報の扱い方に関する事項」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。	●考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解すること。	○書く力の向上に向け、語彙を増やす活動を取り入れたり、「一文だけ書く」など、ねらいを焦点化した活動を取り入れたりし、安心して効果的に書ける環境を整える。ペアでの意見交換や、書いた内容の共有も活用し、表現の幅を広げる。
	□「話すこと・聞くこと」の平均正答率 ・全国平均に比べ、上回っている。	●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。	○書く力の向上に向け、語彙を増やす活動を取り入れたり、「一文だけ書く」など、ねらいを焦点化した活動を取り入れたりし、安心して効果的に書ける環境を整える。ペアでの意見交換や、書いた内容の共有も活用し、表現の幅を広げる。
	□「書くこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。	●引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。	○書く力の向上に向け、語彙を増やす活動を取り入れたり、「一文だけ書く」など、ねらいを焦点化した活動を取り入れたりし、安心して効果的に書ける環境を整える。ペアでの意見交換や、書いた内容の共有も活用し、表現の幅を広げる。
	□「読むこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度である。		○学年別漢字配当表に示されている漢字のもつ意味を考えながら、文や文章の中で正しい使い方を習得できるような学習活動および習熟活動の充実を図る。

【小学校算数】

小学校算数	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	□「数と計算」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度である。 □「図形」の平均正答率 ・全国平均を上回っている。 □「測定」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。 □「変化と関係」の平均正答率 ・全国平均を上回っている。 □「データの活用」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度である。	●整数と小数の減法の計算ができること。 ●示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できること。 ●二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができること。 ●記述式の問題に答えること。	○示された場面を理解する力を深める学習活動の充実を図る。 ○記述式問題への対応力を育てるために、選択式から短答式、そして記述式へと段階的に練習を重ね、児童が式や言葉で自分の考えを表現する力を無理なく身につけられるようにする。 ○授業時間や自主学習において、文章問題や応用問題に取り組む機会を増やすことができるよう関わっていく。

【児童質問紙調査結果について】

全国の結果と比較して「はい」の回答が多い主なもの

- 人が困っているときは、進んで助けていますか。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- 友人関係に満足していますか。
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。
- 英語の勉強は好きですか。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

全国の結果と比較して「はい」の回答が少ない主なもの

- 算数の授業の内容はよく分かりますか。
- 5年生までに受けた授業では、図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか。
- 5年生までに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器を、どの程度使用しましたか。（使用頻度の高さ）

☆図をかくことや図・数直線を活用することは、単に問題を解くためだけでなく、数量の関係を視覚化し、思考を整理することにも役立つので、実践を通して図を使うことのよさに気付かせていく。
 ☆話しやすい関係づくり、安心して過ごせる環境づくりを継続させていく。